

# 神港学園報

発行人 学校法人 神 港 学 園  
 神戸市中央区山本通4丁目19-20  
 TEL 078-241-3135 FAX 078-232-1570

URL :<http://www.shinko.ed.jp> E-mail :[info@shinko.ed.jp](mailto:info@shinko.ed.jp)



## 目 次

|                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 逃げない…………… 2             | ご卒業おめでとうございます…………… 4    |
| 理事長 植村 武雄               | 生徒会長 木村 翔太              |
| 一陽来復！！ 明るい元気な日本を…………… 2 | 育友会の主な活動…………… 5         |
| 学校長 豊田 稔                | 平成23年度進路状況について…………… 6・7 |
| 未来の勇者にむけて…………… 3        | 各賞の受賞者（卒業生）…………… 8・9    |
| 育友会 会長 助野 弘幸            | 校内マラソン大会結果…………… 9       |
| 本質を求める人生を～卒業生に贈る言葉～… 3  | 活躍するクラブ…………… 10・11      |
| 金星会 会長 加藤 均             | 税の作文「税に関して」…………… 12     |
| 生かされた者として…………… 4        | 1年6組 西川 隆太郎             |
| 第3学年主任 木村 誠             |                         |

## 逃げない

理事長 植村 武雄



第64回生の諸君、卒業おめでとう。

保護者の皆さま、おめでとうございます。

理事会を代表して、心からのお祝いを申し上げます。

卒業に当たって、君たちが絶対に忘れてはならないこと、心に刻み

つけるべきことを申し上げます。それは、東日本大震災で私たちが学んだことです。

未曾有の地震、津波の直撃に原発被害も加わり、展望の開けぬ中で、多くの被災者がコミュニティーの絆を強め、生活再建に直向きに取り組んでおられる姿を見るにつけ、ある意味私たちも勇気づけられます。私たちは足るを知り、今あることの幸せを謙虚に感謝しなければならぬということです。

諸君には、卒業後のこれからの人生それぞれに、本学園でともに学び、語り合い、行動する中で身に付けられた「品位」と「規律」と「持久力」を忘れず、さらに磨き上げてほしいと願って止みません。いよいよ、本格的に人生の旅立ちです。皆さんは、これから大人として、自ら考え、自ら行動し、自身のかげがえのない人生を切り開いていけるわけです。

そこで、私は諸君に「逃げない」という言葉を贈りたいと思います。皆さんは今まで、教わる、指導を受けるといったいわば受身中心で過ごしてこられたと思います。しかしこれからは、自ら学び考え、行動していくという主体性が求められます。

教わっていないからわかりませんという言い訳はこれからは通用しません。単に逃げていると思われるだけです。わからなければ、自らよく調べ考えること、そして、積極的に他者の意見に耳を傾けることです。諸先輩や家族、そして何よりも本学園で友情を育んだ友達の考えを聴いて判断することです。私が「逃げない」というのは、こういう意味です。また、大きな困難、嵐に直面したとき、岩陰に身をひそめて耐え忍ぶことも「逃げない」ということです。やみくもに突進することが「逃げない」ということではありません。

私は、皆さんには、この『逃げない』という言葉 키워ドとして、強い人間になってほしい。人間力を身につけてほしい。自分のためだけでなく、世のため人のため、かけがえのない、存在感のある大人になって下さい。

最後になりましたが、教職員の皆さまの情熱とご尽力に感謝申し上げます。私の祝辞とします。

## 一陽来復!! 明るい元気な日本を

学校長 豊田 稔



64回生の皆さんご卒業おめでとう。皆さんは高等学校の生活を終え、それぞれの進路へと旅立ちです。

21世紀に入り10年が過ぎ、少しはよき時代の到来を期待したのですが、ユーロ圏内の国債格下げや、ギリシャの債務削減交渉の中断等により経済不安が強まり、さらに自然現象による大きな被害が世界規模で起こって

るなどあまりよくありません。

日本では平成23年3月11日東日本を襲った観測史上最大の地震に加え大津波、福島原発事故と未曾有の被害を被る震災が発生し、すでに10ヶ月が経過したにもかかわらず、復旧の目途が立っていない現状です。

この震災で多くの方々が犠牲となりました。心からご冥福をお祈りいたします。

さて、阪神・淡路大震災から丸17年が経過しました。この震災の神戸の中心地にある学校にいる私たちに、何ができるのか考えてみたいと思います。

今年も1月17日東遊園地での1.17追悼のつとに行き、午前5時46分に黙とうしました。この黙とうの間、いつもは何か言葉が浮かぶのですが、なにも思い浮かぶことがありませんでした。いつも通り、竹灯籠を見て回り学校に帰る途中に何かもの足らなさを感じ引き返しました。このようなことはこれまでありませんでしたが、6時半頃に到着すると「炊き出し」が始まっています。

少しの小銭を募金箱に入れ大きなジャガイモなどの具が一杯入った温かい豚汁をいただき、身体が温まったところで、再度、竹灯籠に書かれた文字を追って一周しました。

明けかけた薄明るい公園には、小さな子供連れの家族がたくさん日につき微笑ましい姿の奥に、その間から見えた竹筒に書かれた、「命・絆・愛・平和・結」などの字の中に『春近し』と書かれたひときわ高い竹筒が日に入り、ハッとしました。

『春近し』とは、冬が終わり春がくる、悪いことが続いた後で幸運に向かう、まさに一陽来復です。学校に戻ると、すでに朝練にきている生徒達が元気に挨拶してくれます。清々しい気持ちで一杯になりました。

皆さんは、一人一人意味があつてこの世に生を受け、家族や周りの方々の愛情を一杯受け、現在があります。さらに人と人との強いつながりがあつて今があります。このことを心に留めおいて、決して忘れないでください。災害については、思い出したくないこともありますが、忘れてはなりません。得た教訓を次世代に伝えることが、自然災害と背中合わせで生きている私たちの宿命です。

『明るい未来創造』に向かって黙々と日々努力し、元気に頑張ってくれること、一日一日を大切に生きていくことが私たちにできることだと思います。

それぞれの進路先で元気に・明るく、楽しく活躍することが、明るい元気な日本を創る源であると信じています。



## 未来の勇者にむけて…

育友会 会長 助野 弘 幸



神港学園の生徒として、3年間を無事に過ごし、今まさに新たな世界に一步を記さんとする64回生の皆さん、御卒業おめでとうございます。どのような3年間を過ごされましたか？楽しかったこと、苦しかったこと、それぞれに思い出があることでしょう。これらの経験は、まだまだ続く皆さんの人生

に於いて、大きな財産となることでしょう。また、その中でも皆さんが共に学び、そしてお互いを支え合った友人たちとの《絆》はいつまでも大切にして下さい。

さて、64回生の皆さんがこれから飛び込んで行く社会に目を向けると、混沌とした状況であることは疑いの余地もありません。特に、昨年の大震災による打撃は凶り知れないものがあります。思えば、今回の卒業生の皆さんは、記憶には薄いかもしれませんが、全員が阪神淡路大震災を経験しています。あの時は皆さんのご両親は、大きな大地のうねりの中、必死に皆さんを身を呈して守りました。だから、今、皆さんはここにいるのです。あの震災で神戸は壊滅的な被害を受けました。しかし、(がんばろう神戸)を合い言葉に今日までの復興を果たしました。そして今、(がんばろう日本)を合い言葉に日本の再生に向けての動きが始まりました。その中で皆さんの役割はとても重要なものとなるでしょう。皆さんの知恵や行動力が新しい日本を創造する糧となることでしょう。何事にも誠実であり真摯に向き合い、決してがむしゃらではなく躡れば少し下がって自分を見つめなおす。こうした努力の積み重ねが成長の試金石となるでしょう。厳しい社会への船出となりますが、[夢]に向けて研鑽を積んで下さい。その先には輝ける未来があると信じています。また、皆さんは決して一人ではありません。共に歩んだ友が、そしていつも皆さんを見守ってくれた先生方がいます。疲れたときには相談して下さい。必ず適切なアドバイスを頂けるでしょう。あと一点、皆さんをこれまで大きな愛で支えてくださったご両親に向けて「ありがとう」と伝えて下さい。

最後に、保護者の皆様には、このよき日を迎えられること、心よりお祝い申し上げます。成長した彼らの姿を目の当たりにし、感慨もひとしおではないでしょうか？入学当初申し上げましたが、子供たちと共に学園生活を楽しんでいただけたでしょうか？皆様が育友会に何かとご協力いただきましたことを感謝申し上げますとともに、今後とも神港学園をご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

64回生の皆さん、輝かしい未来を自らの手で勝ち取られんことを祈りつつ…

## 本質を求める人生を～卒業生に贈る言葉～

金星会(同窓会)会長 加藤 均



このたび卒業を迎えたみなさん、おめでとうございます。また、卒業生をこれまで育ててこられた保護者の方々にも心からお祝いを申し上げます。

卒業生のみなさんの神港学園での生活はいったいどんなものだったでしょうか。うれしいこと、楽しいことはもちろんのこと、悲しいことや腹立たしいこともあったかもしれません。そして今、多くの思い出を胸に学び舎を巣立っていくこのときは、なんと喜ばしいことでしょうか。

「実存は本質に先立つ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。実存というのは、人間の存在そのものを意味し、本質というのは人間の持っている元々の性質のことです。サルトルというフランスの哲学者は、こう考えました。「人間は、ある目的を誰かに与えられて生まれてきたのではない。人間は自らがその目的を見つけて生きていくものだ」。例えば「はさみ」という物は、最初から「何かを切る道具」として人間によって作られたものですが、人間にはそういった既成の本質はないのです。

これから新たな生活を始める後輩諸君に、私はこの「実存は本質に先立つ」という言葉を贈りたいと思います。皆さんの人生は皆さんが作っていくということ。それは同時にこの世界の一員として貢献するということです。それを成し遂げる過程は決して楽なものではないでしょう。なぜなら、自由に自らを作るといふことには大きな責任が伴うからです。忍耐を持って、社会や他の人々と付き合いなければなりません。

疲れてしまうこともあるでしょう。しかし、私たちが誠実に本質を作り上げる努力をする限り、それはきわめて心地よい疲労に変わるはずで。どうかそのことを覚えておいてください。卒業おめでとうございます。

## 生かされた者として

第3学年主任 木村 誠



あのHから1043Hが過ぎて、みんなにとって今日は、高校生活最後の記念すべき旅立ちのとき。最初は随分はるか遠くに感じられたこのH数も、今振り返ってみると瞬間に過ぎていったように思う。

けれど、時間というのは、ただ流れ消えてゆくものではないのだろう。その人間の内なる部分に、砂時計のように降り積もり、顔を作り心を作り、やがてはその人間の全体を作り上げていくものらしい。そう考えると、日々の生活も決して疎かにはできないものだ。惰性や気分流されることなく、毎日を真剣に、誠実に生きなければならない。この3年間、どう生きて、どんな自分を作ることができたのか、努力できたこと、努力が足りなかったこと、次に生かすべきことは何か、それぞれに自分自身を振り返って、新しい明日への旅立ちの準備としたい。忘れられないこともあり、忘れてはならないこともたくさんある。

哺乳類は、一生の間に約5億回呼吸するという。1分間に12、3回とすれば、人間の肉体の耐用年数はせいぜい70年ちょっとという計算になる。人生は、やはり長いようで短い。また、古来自然の猛威に晒され続けてきた日本の風土を評して、かの物理学者寺田寅彦は「国土全体が一つの吊り橋の上にかかっているようなもの」と表現したが、人生というもの、予期せぬ天変地異や事故に遭遇することもあれば、突然の病に斃れることもある。この世も、人の営みや命も、大きな宇宙の循環の一つに過ぎず、はかなくもろいものであるには違いない。しかし、だからこそどんなに悲惨な現実を前にしても、与えられた命を慈しみ、生きることの喜びをかみしめながら、家族や友人を大事にして、絆や希望を紡ぎつつ生きていかなければならない。人生の旅路は決して平坦ではない。けれど、どれほど遠く険しくとも、支え合い励まし合える友がいて、夢見る力がある限り、人は生きてゆける。どうか自分の本当の良さを見失うことなく、まっすぐに人生を生き抜いてほしい。そして、自分以外の誰かのためにも、働くことのできる人になっていってほしいと思う。生かされた者としての幸せを思いつつ、あせらずたゆまず一歩ずつ。

東日本大震災で、両親ともに亡くした18歳未満の子供は岩手・宮城・福島で234人。片親を亡くした子供は1296人。亡くなった人は1万5845人。行方不明は3380人。避難者は33万7819人。(1月末現在)

## ご卒業おめでとうございます

生徒会長 木村 翔太



三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、先輩方は様々な思いを胸にこの卒業の日を迎えられた事でしょう。受験のために夜遅くまで必死に勉強した人、部活動に力を注ぎ、限界まで自分を追い込み努力した人、修学旅行や体育大会、文化祭などの学校行事で大いに盛り上がった人など、一人一人違った三年間であったと思います。

私たち後輩が先輩たちと一番触れあうことができたのは、放課後の部活動です。指導して頂いたときの厳しさ、一緒に練習したときの辛さと同時に、鍛えていただいたこと、教えていただいたことは数え切れません。勝った時の嬉しさ、負けた時の悔しさ、そして、時には厳しく時には優しく励ましていただいた時の感動や喜びは決して忘れることができない宝物となっています。

もうひとつ忘れられないのが去年の文化祭です。受験や就職で時間が限られる中、一つのことに没頭することの大切さや、仲間と力を合わせることの喜びを教えてくださいました。

6月に生徒会選挙が終わり、去年より人数が少ない中スタートした新生徒会の初めての大きな行事は体育大会でした。当日は悪天候の雨の中、先輩方が踊った「Rising Sun」は、迫力があり僕達1・2年生の心に残りました。文化祭のステージも先輩方の支えもあり大変盛り上がり成功しました。

まだまだ教えて頂きたいこと、学びたいことが沢山あるような気がしてなりません。どうかこれからも私たち後輩のために時々お力をお貸し下さい。

私たちは先輩たちが残して下さった歴史と伝統を大切にし、後輩へと伝えていきたいと思っています。

どうか卒業されてからも、この学校で学んだことや経験したことを活かし、それぞれの夢に向かって大きく羽ばたかれますようお祈り致します。

## 育友会の主な活動(平成23年度)

- 育友会総会（5月14日）  
平成22年度事業報告、決算報告  
平成23年度事業計画案、予算案提出  
新役員選出、学級委員承認
- 親睦旅行（6月4日）  
滋賀／長浜方面
- 文化祭に向けての教養委員会（7月16日）
- 文化祭準備（8月20日）
- 試食会、ポスター・食券等作成作業
- 文化祭前日準備（10月7日）  
バザー品値付け、調理器具準備他
- 文化祭（10月8日）  
おふくろ庵、バザー
- 生徒指導合同懇談会（12月10日）  
本校の生徒指導について





## 本年度の進路状況について

### 進路指導部より

今年度も、大学・専門学校の多様な入試制度を活用して幅広い進路が決まりました。その中で、今後も予想される傾向と際立った例をいくつか紹介します。

指定校利用については、入学後の留年率と退学率が高く、毎年慎重な選択を呼びかけています。本年度は、百名近い生徒が学科試験の無い指定校を利用しました。一方で、例年に比べ、公募推薦から一般入試に至るまで、学力選考に挑戦する生徒の数も多かったのが本年度の特徴です。安易に、早期に、「合格」を決めようとしないで、自分の目標をごまかさずに力を蓄えようとする点は、1・2年生の生徒諸君にも是非見習ってほしい姿勢です。

進路ガイダンスやオープンキャンパスに参加すれば、各校のプロの方々から直接、将来の取得可能な資格や、幅広い職種について情報が入手でき、具体的な目標が絞り込みやすくなりますが、保護者の方々も巻き込んで、本人の適性が測りきれず、漠然と安定感の在る専門職に憧れを抱くケースも目立っています。特に、医療福祉と幼児教育保育の分野では、最も必要とされる相手を思いやる気配りやコミュニケーション能力が大きく不足しているにもかかわらず、「職業選択」の一つとして候補に挙げる受験生が増えています。

また、少子化に伴う学生獲得の競争も昨年同様激化しています。評定平均値や出席状況が指定校条件に満たない生徒に対してだけでなく、自己表現力が豊かで将来性があると判断された生徒にも、AO入試制度の活用を勧め、本人が複数校の比較検討をする間もなく、口頭で「内定」が確約されています。

「受験の壁」をこの時期に避けて通ろうとすれば、いずれ、2～4年後に、さらに分厚い障壁に当たって砕け散ることになります。出来合いの逃げ道ばかりを探さず、自分の身の丈に合った行き先を、苦しんで切り開いてくれることを期待します。

平成23年度の就職状況については、3年前の経済危機からようやく明るい兆しが見えてきた所への東日本大震災の影響、さらに円高による雇用不安で、昨年度同様就職氷河期まっただ中の状況が続きました。企業によっては回復傾向も若干ある中、即内定につながることは難しく、職種によっては求人すら出ない企業もありました。各企業への応募者も昨年並に多くの出願者があり、競争倍率も非常に高く、「筆記試験での学習能力」をまずボーダーに設定する企業が昨年度より増え、「面接試験での人間力」「適性検査での仕事力」など総合的に企業が求める人材かどうか、さらに他の受験生との優劣で内定が決まるという流れが本年度の特徴でした。本校でも昨年度以上に厳しい状況になると考え、本年度も早い時期から指導を開始し、学校推薦での就職希望者全員に参考書・問題集を購入させての学習指導はもちろんのこと、面接指導においてもVTRを使用しての客観的学習法など夏休み返上で行った結果、第1次受験者の内定率が64%（県全体は51%）となりました。2次募集以降の求人も少ない中での苦しい戦いではありましたが、生徒達が粘り強さを発揮し、昨年12月末には学校推薦の生徒達も全員内定をいただき、縁故就職者と公務員希望者も含む就職希望者全体の内定率も90%までこぎつけることができました。

来年度についても進路指導部としてはここ数年の経験をふまえ、さらなる就職に対しての意識の向上や数多くの情報提供、内定獲得に向けてのきめ細やかな入社試験対策の指導を心がけていきたいと考えています。

# ■平成23年度 進路状況

平成24年2月3日 現在

## 4年制大学合格者 193名

| 大学名      | 学部名           | 合格者数 |
|----------|---------------|------|
| 関西学院大学   | 教育学部          | 1    |
|          | 商学部           | 1    |
| 京都外国語大学  | 外国語学部         | 1    |
| 京都嵯峨芸術大学 | 芸術学部          | 1    |
| 京都精華大学   | デザイン学部        | 1    |
| 四条畷学園大学  | リハビリテーション学部   | 1    |
| 創価大学     | 経営学部          | 1    |
| 大阪芸術大学   | 芸術学部          | 1    |
| 帝京大学     | 経済学部          | 1    |
| 日本大学     | 生物資料科学部       | 1    |
| 宝塚医療大学   | 保健医療学部        | 1    |
| 朝日大学     | 法学部           | 1    |
| 芦屋大学     | 経営教育学部        | 2    |
|          | 臨床教育学部        | 3    |
| 大阪大谷大学   | 文学部           | 1    |
| 大阪学院大学   | 外国語学部         | 2    |
|          | 経営学部          | 3    |
|          | 経済学部          | 14   |
|          | 国際学部          | 1    |
|          | 法学部           | 1    |
| 大阪経済大学   | 経営学部          | 1    |
| 大阪経済法科大学 | 経済学部          | 1    |
|          | 法学部           | 2    |
| 大阪産業大学   | 経済学部          | 5    |
|          | 工学部           | 2    |
| 大阪商業大学   | 経済学部          | 2    |
|          | 総合経営学部        | 2    |
| 大阪電気通信大学 | 工学部           | 9    |
|          | 情報通信学部        | 1    |
|          | 情報通信工学部       | 1    |
|          | 総合情報学部        | 3    |
| 大阪人間科学大学 | 人間科学部         | 1    |
| 大手前大学    | 現代社会学部        | 1    |
|          | 現代社会学部        | 3    |
|          | 総合文化学部        | 3    |
|          | メディア・芸術学部     | 4    |
| 岡山理科大学   | 理学部           | 1    |
| 追手門学院大学  | 国際教養学部        | 1    |
| 関西看護医療大学 | 看護学部          | 2    |
| 関西大学     | 法学部           | 1    |
| 関西福祉大学   | 社会福祉学部        | 2    |
| 京都産業大学   | 経営学部          | 2    |
|          | 経済学部          | 1    |
|          | 法学部           | 1    |
| 近畿大学     | 産業理工学部        | 2    |
|          | 工学部           | 1    |
| 近大姫路大学   | 教育学部          | 2    |
| 神戸学院大学   | 経営学部          | 3    |
|          | 経済学部          | 8    |
|          | 人文学部          | 1    |
|          | 総合リハビリテーション学部 | 2    |
|          | 法学部           | 7    |
|          | 薬学部           | 3    |
| 神戸芸術工科大学 | デザイン学部        | 3    |
| 神戸国際大学   | 経済学部          | 5    |
| 神戸夙川学院大学 | 観光文化学部        | 3    |
| 神戸山手大学   | 現代社会学部        | 1    |
| 四天王寺大学   | 人文社会学部        | 1    |
| 摂南大学     | 理工学部          | 2    |

## 短期大学合格者 19名

| 大学名           | 学部名        | 合格者数 |
|---------------|------------|------|
| 芦屋学園芦屋短期大学    | 幼児教育学科     | 1    |
| 港湾職業能力開発短期大学校 | 港湾技術学科     | 2    |
|               | 港湾流通学科     | 1    |
| 高山自動車短期大学     | 自動車工学科     | 3    |
|               | 車体整備コース    | 1    |
| 産業技術短期大学      | ものづくり創造工学科 | 2    |
|               | 機械工学科      | 1    |
|               | 情報処理工学科    | 2    |
|               | 情報処理工学部    | 1    |
|               | 電気電子工学科    | 1    |
| 大阪音楽大学短期大学部   | クラシックギター学科 | 1    |
| 兵庫大学短期大学部     | 保育科第一部     | 1    |
|               | 保育科第三部     | 2    |

## 就職合格者 45名

| 企業名                      | 合格者数 |
|--------------------------|------|
| 日清鋼業株式会社                 | 1    |
| 小泉製麻株式会社                 | 1    |
| 株式会社高山商店                 | 1    |
| 株式会社マルアイ                 | 1    |
| 株式会社金長青果                 | 1    |
| 株式会社エヌケーワイコーポレーションにむら珈琲店 | 1    |
| 株式会社中の坊・有馬グランドホテル        | 1    |
| 株式会社鳥光                   | 1    |
| 株式会社ホテルニューアワジ            | 1    |
| 株式会社明世                   | 1    |
| 創作小屋いなかもん                | 1    |
| 兵庫県警察                    | 1    |
| 松本水産                     | 1    |
| 三輪運輸工業株式会社               | 1    |
| アサヒカルピスビブレッジ株式会社         | 1    |
| 兵食運輸株式会社                 | 3    |
| 株式会社木下商会                 | 1    |
| 中央港運株式会社                 | 2    |
| 広畑鋼板工業株式会社               | 1    |
| アートコーポレーション株式会社          | 1    |
| 株式会社上組 大阪支店              | 1    |
| 高田香料株式会社                 | 1    |
| 山崎製パン株式会社                | 1    |
| 共栄紙工業株式会社 三木工場           | 1    |
| 株式会社五島組                  | 2    |
| 株式会社三徳                   | 1    |
| 川崎重工工業株式会社 明石工場          | 1    |
| カネテツデリカフーズ株式会社           | 1    |
| 日本通運株式会社 大阪国際輸送支店        | 1    |
| 株式会社神戸製鋼所 加古川製鉄所         | 1    |
| 株式会社上組 重量エネルギー輸送本部       | 1    |
| オリバーソース株式会社              | 1    |
| トーアス株式会社                 | 2    |
| 三田電設株式会社                 | 1    |
| 株式会社明希                   | 1    |
| 株式会社田中屋本店                | 1    |
| 株式会社リソーサン                | 1    |
| 大盛鉄工株式会社                 | 1    |
| 神戸レザークロス株式会社             | 1    |
| 優成建設                     | 1    |

## 専門学校合格者 74名

| 専門学校名                  | 合格者数 |
|------------------------|------|
| H A L 大 阪              | 1    |
| Y I C 京 都 工 科 大 学 校    | 1    |
| ハーベスト医療福祉専門学校          | 1    |
| 関西医療学園専門学校             | 1    |
| 関西健康科学専門学校             | 3    |
| 関西総合リハビリテーション専門学校      | 1    |
| 行岡鍼灸専門学校               | 1    |
| 神戸ベルエール美容専門学校          | 3    |
| 神戸医療福祉専門学校             | 8    |
| 神戸医療福祉専門学校三田校          | 1    |
| 神戸国際調理専門学校             | 1    |
| 神戸製菓専門学校               | 7    |
| 神戸動植物環境専門学校            | 3    |
| 神戸理容美容専門学校             | 2    |
| 西沢学園関西テレビ電気専門学校        | 1    |
| 専門学校名古屋医専              | 1    |
| 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校 | 1    |
| 大阪あべの辻調理師専門学校          | 1    |
| 大阪ベルエール美容専門学校          | 1    |
| 大阪モード学園                | 1    |
| 大阪医療秘書福祉専門学校           | 1    |
| 大阪社会体育専門学校             | 1    |
| 大阪情報コンピューター専門学校        | 1    |
| 日本モータースポーツ専門学校         | 1    |
| 文化服装学院                 | 1    |
| 兵庫栄養調理製菓専門学校           | 1    |
| 専門学校アートカレッジ神戸          | 2    |
| 大阪医療福祉専門学校             | 1    |
| 大阪観光専門学校               | 3    |
| 大原簿記専門学校 神戸校           | 6    |
| 関西保育福祉専門学校             | 5    |
| 神戸国際調理製菓専門学校           | 1    |
| 神戸電子専門学校               | 3    |
| 高津理容美容専門学校             | 1    |
| トヨタ神戸自動車大学校            | 3    |
| 放送芸術学院                 | 4    |



# 表彰を受ける者



## 各賞を受賞する者および代表者

|                     |    |       |
|---------------------|----|-------|
| 日本私立中学高等学校総連合会賞受賞者… | 7組 | 坂下 健一 |
| 卒業証書授与総代……………       | 2組 | 加地 信  |
| 皆勤賞受賞代表者……………       | 3組 | 高橋 和希 |
| 精勤賞受賞代表者……………       | 4組 | 岡本 雅晴 |
| クラブ功労賞受賞代表者……………    | 1組 | 大山 湧暉 |
| 金星会賞受賞者……………        | 6組 | 前田 隼人 |
| 育友会賞受賞者……………        | 8組 | 宮本 拓人 |
| 答 辞……………            | 6組 | 前田 隼人 |

- 6組 安部穂高、飯島康介、大上孝幸、白波瀬啓  
谷口佳大、濁池洗樹、平田基樹、牧野 啓  
松井大地、三木淳史、森口翔太、吉川真示
- 7組 東井諒太、大柄翔也、木原 翔、栗山浩幸  
河野斗夢、水谷好宏、横山敬広
- 8組 池本良馬、植盛俊彦、小田川寛、小林勇稀  
佐藤裕輝、柴 翔太、戸田峻介、中川良介  
肥嶋秀介、福池伸明、松岡 翼、松田賢登  
山下大空
- 9組 池田和人、岡田 卓、酒井雄太、高井 博  
椿俊一郎、西川和希、山本貴大

## 皆勤賞を受賞する者（36名）

- 1組 吉原健人
- 2組 大西龍成、北川直道、西尾勇次
- 3組 高橋和希
- 4組 平尾優也、横田 慎、吉田 開
- 5組 池田 亘、井上 皓、高木慧也、豊福大地  
福田拓也
- 6組 岡田裕貴、中西 宏、吉岡亮太
- 7組 澤田龍一、鈴木崇司、久本修平、比良成孝  
政岡卓弥、森元 奨
- 8組 神吉智大、川西壮一郎、正崎勇真  
大東利樹、高橋遼平、竹花玖朗、鳥越英雄  
中居佑斗、長町 衛、中本智大、二見克哉  
松本匡弘、吉田 航
- 9組 樋口祥太

## 精勤賞を受賞する者（65名）

- 1組 清 徳雄、鳩川琢磨、吉野雄大、米澤拓真
- 2組 板井裕也、工藤隆則、下之園誠也  
永野誉玲、野間口涼、山崎一成、和田祥悟
- 3組 阿部匡志、有川大智、於田純輝、垣添康平  
渡邊心之介
- 4組 大西敬太、岡本雅晴、高橋貴太、宮原健太  
山口海斗
- 5組 足田勝彦、稲垣初穂、杉本翔己 立野隼人  
宮井大貴

## クラブ功労賞および功績

### 書道部（1名）

- 平成22年度大東文化大学第52回全国書道展金賞  
1組 米澤 拓真

### 美術部（1名）

- 平成23年度第51回兵庫県私学総連合会美術展 奨励賞  
4組 平尾 優也

### 空手道部（4名）

- 第37回全国高等学校空手道選手権大会  
美ら島沖縄総体2011 個人・形 出場
- 8組 戸梶 翔太  
平成22年度第29回近畿高等学校空手道大会  
団体・形 出場
- 3組 高原 龍樹  
3組 落合 甚吾  
6組 埴田 陽平

### バレーボール部（4名）

- 平成23年度近畿高等学校バレーボール優勝大会出場
- 6組 谷口 佳大  
2組 鈴木 勝也  
5組 濱名 英彦  
7組 河野 斗夢

### 軟式野球部（10名）

- 平成22年度春季近畿地区高等学校軟式野球大会  
ベスト8  
1組 山本 晃大



- 3組 於田 純輝
- 3組 蜂谷 賢太
- 3組 福岡 侑也
- 4組 田川 剛志
- 4組 横田 慎
- 5組 坐古 久
- 5組 杉本 翔己
- 8組 岩永 啓希
- 8組 植盛 俊彦

**柔道部（9名）**

- 平成22年度全国高校柔道選手権大会団体出場
- 1組 大山 湧暉
- 平成22年度近畿高等学校新人柔道大会団体出場
- 1組 林 竜暉
- 平成23年度全国高等学校総合体育大会81kg級出場
- 3組 阿部 匡志
- 平成22年度全国高校柔道選手権大会団体出場
- 3組 中村 拓夢
- 平成22年度全国高校柔道選手権大会団体・個人出場
- 3組 森口 強太
- 平成22年度近畿高等学校新人柔道大会
- 団体・個人出場
- 4組 岡本 雅晴
- 平成23年度全国高等学校総合体育大会73kg級出場
- 4組 木山 翔太

- 平成22年度近畿高等学校新人柔道大会60kg級出場
- 4組 藤谷 哲允
- 平成22年度近畿高等学校新人柔道大会団体出場
- 7組 松本 優雅

**硬式野球部（7名）**

- 第82回選抜高等学校野球大会出場
- 1組 鳩川 琢磨
- 2組 横川 駿
- 4組 宮原 健太
- 6組 河野 太郎
- 7組 三村 理子
- 平成22年度秋季近畿高等学校野球大会出場
- 5組 濱田 侑希
- 3組 河出 行範

**馬術部（1名）**

- 平成23年度第66回国民体育大会馬術競技
- 少年ダービーの部5位入賞
- 8組 兼弘 大輔

**ゴルフ部（3名）**

- 平成22年度関西高等学校ゴルフ選手権大会出場
- 2組 楠田 栄紀
- 平成23年度関西高等学校ゴルフ対抗戦出場
- 5組 奥田 健太
- 平成23年度関西高等学校ゴルフ対抗戦出場
- 6組 吉岡 亮太

**校内マラソン大会（平成24年1月27日）**

総合運動公園（男子4km・女子2km）

**【1年男子ベスト10】**

- ①藤原 昇 汰（4組）
- ②細目 真之介（6組）
- ③吉住 勇 登（8組）
- ④丸山 稜 介（1組）
- ⑤押川 心之助（5組）
- ⑥北村 歩 士（4組）
- ⑦武田 涼（4組）
- ⑧向井 航（2組）
- ⑨松本 耕 平（4組）
- ⑩古川 健（7組）

**【2年男子ベスト10】**

- ①仲井 光 義（4組）
- ②山内 哉 樹（7組）
- ③塩見 翔 悟（6組）
- ④堀江 祥 央（4組）
- ⑤毛谷 龍 二（9組）
- ⑥前田 優 磨（1組）
- ⑦中安 貴 一（7組）
- ⑧香川 一 樹（1組）
- ⑨妹尾 治 樹（2組）
- ⑩古川 貴 大（1組）

**【女子ベスト5】**

- ①鬼塚 千加子（2-7）
- ②千葉 茜（2-6）
- ③藤野 琴（2-6）
- ④小川 沙 紀（2-7）
- ⑤山本 歩 波（2-6）



## 活躍する各クラブ

(2011年4月～2012年1月)

### 【硬式野球部】

第93回全国高等学校野球選手権兵庫大会 ベスト16  
平成23年度兵庫県高等学校優秀野球選手表彰  
横川 駿

### 【柔道部】

平成23年度兵庫県総合体育大会柔道競技  
男子団体2位  
男子個人73kg 木山翔太 優勝  
81kg 阿部匡志 優勝  
平成23年度全国総合体育大会柔道競技(秋田県)  
男子個人73kg 木山翔太 出場  
81kg 阿部匡志 出場  
平成23年度兵庫県高等学校新人柔道大会  
男子団体2位  
平成23年度近畿高等学校新人柔道大会  
男女団体出場  
男女個人出場

### 【軟式野球部】

第56回全国高等学校軟式野球選手権兵庫大会  
ベスト8  
平成23年度春季兵庫県高等学校軟式野球大会  
準優勝

### 【バレーボール部】

平成23年度兵庫県高等学校総合体育大会 ベスト16  
平成23年度近畿高等学校バレーボール優勝大会 出場  
第10回全日本ビーチバレージュニア男子選手権出場  
(谷口佳大 河野斗夢)  
第16回全国私立高等学校バレーボール選手権大会出場  
第64回全日本バレーボール高等学校選手権大会  
兵庫県予選大会 第3位

### 【ゴルフ部】

平成23年度全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部  
出場 市場茜音  
関西大会個人の部 出場  
男子の部3名 楠田 栄紀、吉岡 亮太  
若狭 悠樹  
女子の部1名 河野 麗子  
関西高等学校女子団体の部 出場

### 【陸上競技部】

第55回兵庫県高等学校総合体育大会  
1500m 13位 中嶋 真  
5000m 15位 中嶋 真  
5000m 17位 久本 修平

第63回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

1年走幅跳 優勝 藤井 政明  
1年三段跳 優勝 藤井 政明  
400mH 村上 裕哉 出場  
100mH 村上 裕哉 出場  
やり投げ 北村 歩士 出場  
砲丸投げ 北村 歩士 出場  
近畿高等学校ユース陸上競技大会対校選手権大会  
三段跳 5位 13m75 藤井 政明

### 【空手道部】

春季神戸市高等学校空手道大会  
団体組み手 第3位  
春季神戸市高等学校空手道大会  
個人形優勝 戸梶 翔太  
私学中学高等学校空手道大会  
団体組み手 第3位  
新人戦高等学校空手道大会  
団体組み手 第5位  
全国高等学校桃太郎杯空手道練成大会  
個人組み手 出場  
団体組み手 出場  
近畿高等学校空手道大会  
団体組み手 出場

### 【剣道部】

平成23年度兵庫県総合体育大会団体ベスト16、  
個人ベスト16 安部穂高  
平成23年度姫路市民大会団体優勝  
平成23年度兵庫県民大会団体5位  
平成23年度兵庫県私学大会団体ベスト8  
平成23年度神戸市新人剣道大会団体3位  
平成23年度兵庫県新人剣道大会団体5位  
平成23年度北近畿剣道大会団体Aチーム優勝、B  
チーム3位

### 【テニス部】

兵庫県高等学校総合体育大会ベスト32  
夏季神戸丹有地区大会5部リーグ優勝  
秋季神戸丹有地区大会4部リーグ優勝

### 【水泳部】

平成23年度兵庫県高等学校総合体育大会 出場  
平成23年度兵庫県選手権水泳競技大会 出場  
第60回神戸市総合体育大会 出場  
第54回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳大会出場

### 【バスケットボール部】

平成23年度兵庫県高等学校総合体育大会 ベスト16  
平成23年度兵庫県新人戦 ベスト16

### 【卓球部】

平成23年度兵庫県高等学校総合体育大会出場  
(団体戦)

第66回国民体育大会卓球競技少年の部兵庫県予選会  
出場

第53回兵庫県高等学校新人卓球選手権大会 出場  
(ダブルス)

### 【図書部】

「京都国際マンガミュージアム」見学会  
第27回図書館ゼミを開催 テーマ：『読む Part9  
-今を読む-』

兵庫県立図書館訪問・神戸市立中央図書館訪問  
文化祭のテーマ「東遊園地」の实地調査

第29回読書会を開催 作品：『二人の墓標』林京子  
【著】

第59回文化祭に参加 テーマ『東遊園地～神戸から  
始まったスポーツと文化～』

第30回読書会を開催 作品：『Calling You』乙一  
【著】

発行物

『僕たちの足どり～東遊園地：神戸から始まったス  
ポーツと文化～』

『へろへろ（漫画同人誌）vol. 29 モアイ（創作雑  
誌）vol. 23合併号』

『図書館便り番外編』No. 65、No. 66、No. 67

### 【鉄道研究部】

神戸市青少年科学館「鉄道模型であそぼう」出展

伊賀鉄道「伊賀線ふれあいまつり」出展

阪急電鉄「阪急レールウェイフェスティバル IN 王  
子公園」出展

京阪百貨店すみのどう店「鉄道フェア」出展

地域イベント強力 大正筋商店街、新開地商店街、  
御影クラッセ、大東市生涯学習センター「アクロ  
ス」など

### 【美術部】

兵庫県高校総合文化祭美術展出品

兵庫県私学連合美術展出品

全日本学生美術展出品

県展出品

### 【書道部】

大東文化大学全国書道展

銀賞 米澤 拓真

兵庫県高等学校総合文化祭書道展

特選 米澤 拓真

兵庫県私学総連合会 私学の書展

入選 米澤 拓真

日本学書展

入選 米澤 拓真

### 【ブラスバンド部】

JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL 2011出場  
(神戸文化ホール)

諏訪山神社盆踊り 招待演奏

神戸JAZZ 2011ワークショップ参加 (ジーベック  
ホール)

金星会 (同窓会) 総会招待演奏 (ラッセホール)

神戸JAZZ 2011出演 (神戸文化ホール)

神港学園神港高等学校文化祭 (神港学園神港高等学  
校)

私学フェスタ2011出演 (神戸ハーバーランドスペ  
スシアター)

みんな集まれ! X'masライブ開催 (NHK神戸放送  
局トアステーション)

金星会 (同窓会) 会長誕生日祝賀会記念演奏 (リー  
ガロイヤルホテル堺)



県高野連  
優秀選手

横川 駿





## 平成23年度「税に関する高校生の作文」入選者!!



神戸納税協会 会長賞

### 「税に関して」

1年6組 西川 隆太郎

車のCMで「エコカー減税まだ継続中」という文字を目にします。

エコカー減税とは何の税金なのかわからなかったので調べてみました。新車を購入する時に課税される、自動車取得税と自動車重量税が環境性能にすぐれた車に対して優遇される制度であるとわかりました。

それ以外にも購入時に、自動車税と消費税が課税されることもわかりました。なぜこんなに様々な税金が課税されるのかを調べてみると、自動車税は、都道府県で普通税として行政サービスの経費として充当されたり、重量税は国税として道路などの社会資本を充実させる為に4分の3を国が一般財源として4分の1を地方の道路特定財源として使っています。

又、取得税は、都道府県税として、道路整備の費用として使われています。内容を調べてわかったのですが、車を購入する人が、道路を造ったり、整備したりするのに必要な費用を負担しています。必要な道路を造ったり、道路整備が悪くて事故がおきたりしないようにする事は当然の事と思いますが、その為に必要な予算がエコカー減税によって、集まらないという事は、ないのであるうか？その疑問はすぐ答えがわかりました。

エコカー減税は平成21年4月から、3年間の時限的施策でした。おそらくずっと続けると予算が不足してしまうので、国内の景気浮揚と環境改善対策をかねて、行われているのだと思います。

車を所有する事によって、全国の道路が整備されていきます。又、都道府県では、行政サービスが充実されていきます。このように納税された税

が生活向上に役立つのであれば、環境面にすぐれた車に乗り換えて地球環境に貢献し、購入時に税の減免を受けて少しとくした気分になり、その後、所有する事で納税していくのが燃費も良いのでガソリン代も少なくなる今の施策は、よくできていると思います。

憲法において国民の義務は3つあります。

教育・勤労、そして納税。正しく役立つ事に使われるのであれば、将来きっちりと納税して義務をはたします。

